

	完全参加と 平 等 〔第57号〕 KYOSEI きょうせい	発行所 社会福祉法人 山梨県障害者福祉協会 発行責任者 竹内正直 事務所 甲府市北新一丁目2-12 (山梨県福祉プラザ1階) TEL 055-252-0100代 FAX 055-251-3344 E-mail: info@sanshoukyou.net URL http://www.sanshoukyou.net/

国際障害者年から30年 ＝ 最後の一步を踏み出せ ＝

社会福祉法人
山梨県障害者福祉協会
 たけうち まさなお
 理事長 **竹内 正直**

ノーマライゼーションの言葉と、完全参加と平等を理念とする共生社会の実現を目指す運動を、全世界に一挙に広めた国際障害者年（1981年）から30年を迎えた。

本県でも、1983年の国連「障害者の十年」のスタートを前に、県民挙げて官民協同による山梨県国際障害者年推進会議を組織した。

これを機に、障害のある人がその家族とともに町に出て、スポーツ・文化・労働のあらゆる分野で生き生きと活躍する姿が見受けられるようになった。

「障害者の十年」が終わったのを契機に、「推進会議」は障害者福祉への新たな取り組みと持続性のある障害者福祉推進団体設立を期して、1994(平成6)年、山梨県障害者福祉ふれあい会議に発展解消を行った。

新たな組織は、「障害者に対する理解と交流の促進／県及び市町村の実施する障害者福祉施策への協力」を一層充実強化する事業をすすめて今日に至っている。

この間、国は障害者の自立と人権を支える法制度をととのえ、県もまた施策の重点をここに集めて数次の障害者プランや街づくり事業が実施された。

障害と障害者福祉に対する理解認識は、県民各層に広く伝わって、障害のある人が普通の暮らし、当たり前の生き方を選ぶことが常識となりつつあることは国際障害者年の理念浸透を集中的に表現していることで、「推進会議」、及び「ふれあい会議」の設立に関与した者としてこれ以上の慶びはない。

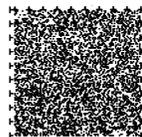
しかしながら、今日なお、私どもの周囲にある、そしてそのことが障害者施策の最後の一步を踏み出せない隘路、障壁となっている、「差別と虐待」の排除「自立と機会」の確保の保障を担保する作業が遅々としてすすんでいないことに懸念をもつものは少くない。

国際障害者年から30年、「ふれあい会議」喫緊の課題である。

障害者ふれあい会議4つのキャンペーンと30周年記念事業の実施

山梨県障害者福祉ふれあい会議は、国際障害者年（1981年）を推進する組織として、その前年（1980年）に設立された山梨県国際障害者年推進会議を前身とし、その後平成5年（1993年）の「国連アジア太平洋障害者10年」のスタートとこの年の10月に制定された「山梨県幸住条例」を柱として、新たな障害者の課題に対応できる持続性のある民間組織として、これまで障害者福祉の向上を目指して普及啓発事業を中心に活動を行って参りました。

また、平成18年からの障害者自立支援法の制定以後は、就労支援や雇用促進などの課題を加味した活動を展開しております。爾来、今年（2010年）で30周年を迎えますが、活動開始以来30年を経過すると、活動組織の弱体化など、強力なてこ入れと新たな形での県民や企業へのアプローチが必要な時期に来ております。そこで次の事業を実施して参ります。



1 「4つのキャンペーン」の推進

(1) 「街頭点検事業」による自立支援キャンペーン

車いす使用障害者を中心に、公共施設・集会施設などを点検し、障害者にやさしい街づくりを提案していきます。

(2) 障害者相談員研修会による相談技術向上キャンペーン

今まで相談活動であまり取り組んでいない障害者の自立のための就労支援や雇用促進の分野の相談技術を学ぶとともに、一層の障害者相談活動の推進を図ります。

(3) ふれあい芸能まつり・ふれあいマーケット等の開催による社会参加推進キャンペーン

障害者の社会参加の一環として、「県民の日」のステージにおいて、障害者及びボランティア等が個人・団体・グループで行う歌・合唱・ダンス・太鼓演奏・手話演技などを発表する場としての「ふれあい芸能まつり」の開催や障害者が施設等で生産した農産物等の展示及び販売を通じて県民とのふれあいを進め、障害や障害者の正しい理解を深めることを目的に県民の日の後押しイベントとして「ふれあいマーケット」を開催します。

(4) 障害者週間普及啓発キャンペーン

障害者週間に普及啓発用リーフレット、授産品などを配布し、甲府駅前街頭キャンペーンを行います。また、障害者団体と一緒に県などに要望活動を行います。

2 「30周年記念フォーラム」の開催

「30周年記念フォーラム」として、記念講演・シンポジウムを開催し、特に民間サイドの協力・参加がうすくなっているふれあい会議の組織のでこ入れも行き、障害者福祉に対する理解の向上や取り巻く環境のさらなる改善を目指していきます。

日盲連関プロ山梨大会

3月7日と8日、ベルクラシック甲府において「第44回日本盲人会連合関東ブロック協議会山梨大会」が開催されました。これは同協議会に加盟する関東の12団体が毎年持ち回りで開催するもので、本年は山梨県視覚障害者福祉協会が主催し、県内外から300人を超える会員が参加しました。

式典、講演会、分科会、懇親会、全体会議などが行われ、障害者施策、移動・情報環境、就労など視覚障害者が直面しているさまざまな問題について活発な意見交換ができました。講演会では「片足切断からの復活」と題し義足で走り高跳びに挑戦されている鈴木徹さんのお話を頂き、大変有意義な2日間となりました。

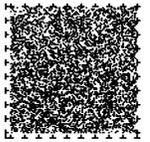
大勢の関係者・ボランティアの皆様のかみ細かな心のこもった誘導・対応により大変和やかな大会になりました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



平成21年度山梨県障害者スポーツ活動推進員養成研修会を開催

2年に一度開催される、山梨県障害者スポーツ活動推進員養成研修会が福祉プラザやかえで支援学校で行われました。

内容は、障害者政策や障害者の理解、安全管理、スポーツ心理論、ボランティア論など、計18時間(3日間)の日程で、参加者は15名でした。障害者スポーツを支える新たな力になることが期待されます。



平成22年度 山梨県障害者福祉協会各種事業計画

平成22年度 山梨県障害者福祉協会事業計画

事業名	事業内容	実施日・予定日	場所
障害者権利擁護事業	障害者の権利擁護に関わる相談に応じる ・一般相談（電話・来所）	火曜日～土曜日 9時～4時	社会参加推進センター
	・法律相談（弁護士による無料相談）	毎月第3火曜日 午後1時30分～4時30分	
障害者結婚相談事業	障害者の結婚に関わる相談に応じる ・結婚相談（電話・来所）	水・木・日 金（午後1時～9時）	社会参加推進センター
障害者IT総合推進事業	ITサポートセンター運営事業 ・ITに関する利用相談、情報提供、サポート機器の提供と整備やITサポートセンターでのパソコン指導を行う	随時	社会参加推進センター
	障害者パソコンボランティアフォローアップ研修 ・パソコンボランティアを対象にフォローアップ研修を行う	1月	甲府地区
	富士東部ITサポートセンター ・富士東部地域にITサポートセンターを設ける	毎週火曜日	富士ふれあいセンター
	パソコンボランティア養成講習会 ・障害者のパソコン活用を身近な場所で、サポートするボランティアを養成する	3回 (甲府2回・郡内1回)	(未定)
	パソコンボランティア派遣 ・県内の在宅障害者にパソコンボランティアを派遣する	随時	福祉プラザ
	リユースパソコン活用 ・不用になったパソコンを譲り受け、県内の在宅障害者に無償で提供する		在宅地及び 社会参加推進センター
	ふれあい創作活動支援事業	障害者からの要請により手芸・音楽・書道・陶芸等の指導者を派遣する ・障害者からの要請による指導者の派遣	随時
・指導者への研修会の実施		6月17日(木)	福祉プラザ
身体障害者地域活動支援事業	身体障害者福祉団体会員で社会参加を望む在宅身体障害者を対象に、球技大会や文化祭等の実施支援を行う	各団体による	各地
	肢体もしくは視覚に障害を持ち、情報入手が困難な人に対し、障害者生活支援、IT、福祉制度などその時の時流に合わせ講習会を開催する		各地
障害者文化展開催事業	障害者が文化活動や日常生活、リハビリを通じて制作した、手芸・絵画・陶芸などの作品の展示を行う	9月1日(木)～6日(水)	山交百貨店
障害者主張大会事業	障害者週間に合わせ、障害者主張大会と講演等を実施する	12月5日(日)	(未定)
点字による即時情報ネットワーク事業	視覚障害者に新聞等による最新の情報を点字や墨字で提供する	随時	社会参加推進センター
相談員研修事業	身体・知的障害者相談員と団体役員による合同研修会の開催	9月25日(土)	(未定)
山障協関係	・平成22年度 第1回理事・評議員会	5月20日(木)	福祉プラザ
	・平成22年度 第2回理事・評議員会	3月24日(木)	福祉プラザ
	・新年互礼会	1月15日(土)	ペルクラシック甲府
	・機関誌「共生」の発行	1・4・7・10月の1日発行	社会参加推進センター

平成22年度 山梨県障害者スポーツ協会事業計画

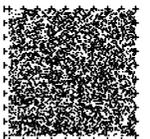
事業名	事業内容	実施日・予定日	場所
山梨県障害者スポーツ大会	・卓球、水泳	4月25日(日)	緑ヶ丘スポーツ公園他
	・ボウリング		ダイトースターレーン
	・サウンドテーブルテニス	5月9日(日)	県立盲学校
	・陸上競技、フライングディスク、車いすマラソン大会	5月16日(日)	小瀬スポーツ公園
	・精神障害者ソフトバレー、卓球(団体競技)	11月1日(月)	
・知的障害者バスケットボール	12月26日(日)		
全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選	全国大会の予選会(知的障害者バスケットボール)	5月29日(土)～30日(日)	千葉県船橋市
	(視覚障害者グラウンドソフトボール)	6月5日(土)～6日(日)	神奈川県
	(車いすバスケットボール)	5月29日(土)～30日(日)	千葉県船橋市
	(知的障害者フットベースボール)	5月30日(日)	千葉県成田市
	(精神障害者ソフトバレーボール)	5月29日(土)	千葉県東金市
全国障害者スポーツ大会	山梨県選手団の派遣 ・陸上競技、フライングディスク、卓球、水泳、ボウリング ・団体競技、(関東地区予選の結果による)	10月21日(木)～27日(水)	千葉県
スポーツ指導員派遣事業(山障協委託)	障害者がスポーツの指導を受ける場合、指導員を派遣する	随時	各地域
スポーツ用具貸出事業	障害者スポーツを実施するための用具の貸出を行う	随時	各地域

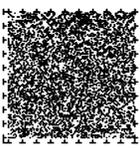
平成22年度 山梨県障害者福祉ふれあい会議事業計画

事業名	事業内容	実施日・予定日	場所
ふれあいマーケット	施設等での生産物の展示販売(県民の日協賛事業)	11月13日(土)～14日(日)	小瀬スポーツ公園
ふれあい芸能まつり	障害者の芸能発表(県民の日協賛事業)	11月13日(土)	小瀬スポーツ公園
障害者の日キャンペーン	街頭キャンペーンの実施	12月3日(木)	甲府駅周辺
福祉ふれあい会議総会	ふれあい会議加盟団体の総会を開催	6月3日(木)	福祉プラザ
障害者福祉ふれあい会議30周年記念講演フォーラム	ふれあい会議30周年を記念しフォーラムを開催	12月上旬	(未定)

第36回 ジャンボひまわりの集い

3月6日(土)～7日(日) 笛吹市かえで荘において、山梨県と山梨県身体障害者相談員連絡協議会主催による、障害者の結婚相談事業、第36回ジャンボひまわりの集いが開催されました。県内16名・県外21名、合計37名の参加があり、和気藹々に懇談が深められました。





第9回やまなし県民文化祭

平成21年度に県内で開催された作品展で優秀な成績を収められた作品を一堂に展示するやまなし県民文化祭が平成22年2月17日(水)～21日(日)まで県民文化ホールで開催されました。

障害者文化展からは、知事賞を受賞された、西川とし子(手芸)・回生堂病院デイケア(工芸)・市川三郷町精神障害者デイケア「いこいの家」(陶芸)・深沢富雄(絵画)・桑原修(書道)・古屋鈴子(文芸)・ぎんが工房生活介護(その他作品)の7作品が展示されました。



ジパング倶楽部特別会員の会費改定のお知らせ

平成22年4月1日から、ジパング倶楽部特別会員の年会費が改定されます。

- ・年会費：1,300円(新規入会、更新、一般からの切替)
- ・手帳再発行手数料：600円

【問合せ】 TEL：055-252-0100 FAX：055-251-3344

ジパング倶楽部特別会員の募集

JR乗車券が片道・往復・連続乗車券のいずれかで201km以上あるとき、2～3割引で特急券などを購入することができます。また、第一種の障害者の方の介助者が同時に購入する場合も特急券が割引になります。

- ・加入資格：身体障害者手帳をお持ちの方(男性60歳以上・女性55歳以上)
- ・入会金・年会費：入会金・・・無料
年会費・・・1,300円
- ・入会手続き：所定の申込用紙に必要事項を記入し、障害者手帳のコピー、年会費1,300円を添えて当協会へお申し込みください。
こちらへ来所していただくか、郵送してください。
申し込み用紙は、当協会のホームページからダウンロードできます。
<http://www.sanshoukyou.net/jouhou/zipangu.htm>

結婚相談について

山梨県内に在住の身体障害者の方を対象に、山梨県から委託を受けて進めている県下唯一の結婚相談事業です。専用の相談室を用意しております。お気軽にお電話下さい。

電話 **055-252-0100**

障害者110番

障害者・家族・関係者の相談に応じます。
火～土 AM9:00～PM4:00
弁護士無料相談(要予約)
毎月第3火曜日のPM1:30～4:30

☎ **055-254-6266**
FAX **055-251-3344**



お詫びと訂正

平成22年1月1日発行共生56号紙面に誤りがございましたので、お詫び申し上げますと共に、訂正の程宜しくお願い致します。

3ページ 「第9回全国障害者スポーツ大会選手成績」 誤 輿石和之 → 正 小池早由里

編集後記

花咲く季節と成り新年度が始まります。本年は障害者福祉ふれあい会議が始まり30周年と成りますので、会議の主旨と年事業計画をお知らせ頂いて居ります。世情は厳しい生活ですが、お互い力を合わせて感謝慎み助けあって行きましょう。(森田)

委員長 山口 充 宏(手をつなぐ育成会)
委員 森田 次 郎(山身連)
仁科加代子(山聴協)
小林 勝 夫(精家連)
梶 原 剛(山視協)
斉 藤 玉 木(事務局)

